

## 小5 算数 3学期 2月-2 速さ なまえ \_\_\_\_\_

- (1) 秒速340mで 飛ぶ飛行機が 2秒間に 進むきよりを 求めましょう。  
しき

こたえ

このように道のり(きより)は次の式で求めることができる。

$$(\text{道のり}) = (\text{速さ}) \times ( \quad )$$

- (2) 分速175mで10分進み, さらに 分速45mで 24分進むと, 進んだ道のりは 全部で [  $\quad$  ] になる。

- (3) 分速110mで 走る人が 1540m走るのに かかる時間を 求める。

$$(\text{道のり}) \div (\text{時間}) = (\text{速さ}) \text{より}$$

$$(\text{時間}) = ( \quad ) \div ( \quad ) \text{ となる。}$$

この式から,  $( \quad ) \div ( \quad ) = 14(\text{分})$ と求められる。

- (4) 家から7200m はなれたお店へ 車で行くのに 行きは分速450m, 帰りは 分速800mで 往復した。このとき, 家と お店を 往復するのに かかった時間は 何分か。

- (5) さとしさんは, 1時間で 計算問題を 120問解いた。あい子さんは, 40分で 計算問題を 80問解いた。2人の どちらのほうが 速く 計算問題を 解けたか 調べるために 1分間あたりに 何問解けたかを 計算する。

式は,

$$\text{さとしさん} \cdots ( \quad )$$

$$\text{あい子さん} \cdots ( \quad ) \text{ となる。}$$